
平成28年度使用中学校の教科用図書
選定委員会報告書

平成27年7月

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(国語) 種目(国語)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>国語の基本的な知識と技能や伝統的な言語文化を継承する態度を育成できる内容になっている。豊かな人間性や社会性、思考力・判断力・表現力を育成できるような工夫と配慮がなされている。また、習得と活用をくり返しなが、各領域とも3年間で順次積み上がるように配列されているが、本編の分量が少なく、資料の文字も小さく見づらい部分がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
11・学図	<p>各学年共通の単元構成やデザイン上の配慮がなされており、三年間を通して使用する上で、生徒が内容をイメージしやすいものになっている。また、「学び方」を意識させ、それを反復練習することにより、力をつけていける構成となっている。ただ、1年間を見通した「つきたい力」の一覧表等がないので、やや系統性がわかりにくい面がある。「学びの窓」のスペースについては、改善が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
15・三省堂	<p>全体的に「学び方」を示すというコンセプトがはっきりしており、生徒が主体的に学び、反復練習することで力がつくと考えられる。本編と資料編の二部構成になっており、図や写真が豊富に掲載されており、生徒が興味をもって取り組める内容になっている。ただ、「文法の窓」と「文法のまとめ」が分離しているため、指導する時に工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>生徒が取り組みやすい工夫が随所に見られ、図や写真を用いて、視覚的にもわかりやすい教材が多い。領域別の内容をバランスよく配置しているので、年間を通して順次学習できるようになっている。ただ、文法の学習については、付属語の扱いに工夫が必要だと思われる。学習内容の重点は「ここが大事」に提示されており、理解しやすい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
38・光村	<p>スピーチや案内状などの日常生活や社会生活にも活用できる学習内容である。また、身につけたい力が明確に示されており、学習内容がわかりやすい。3年間を通してすべての領域を順次学習できるように配置されている。全体を通して、生徒に分かりやすく説明・編修されていて、学習のねらいに即した活動が設定されている。また、社会の変化にも対応する力を身につけられる内容になっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(国語) 種目(書写)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>1年から3年までの合本であり、3年間の学習の流れがわかりやすい。楷書、行書のポイントがわかりやすく、硬筆で導入とまとめができるように配列されているが、筆順が書かれていない。また、学校生活や日常生活で生かせる例や資料が豊富で、学習意欲を向上させるような教材が充実しているが、教科書が大きいため、机の上で使いにくいことや筆順が示されていない点では、配慮を要する。これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
11・学図	<p>手本に中心線、補助線、筆順などがあり、字の形やバランスが取りやすい。1年から3年までの合本になっており、3年間の学習の流れが明確である。また、日常生活の様々な場面で役立つ課題や例が、すっきりと配列されているが、ポイントやアドバイスが若干少ないため、指導時に補う必要がある。これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
15・三省堂	<p>硬筆で字の形やバランスを捉えてから毛筆へと進み、毛筆では筆遣いに集中できると思われる。しかし、手本の中心線や補助線が省略されているので、実際に毛筆を書くときには生徒がバランスを取りにくいことが予想される。選んでいる字やその順番には無理がなく、2色の淡墨図や三次元的な筆の運び方の説明はわかりやすい。これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>手本に中心線、補助線、筆順などがあり、字の形やバランスが取りやすい。また、行書に入る前に、曲線の書き方に慣れる練習があり、筆使いに慣れてから練習に入れる。手本の字が洗練されていて美しく、楷書から行書への移行や、行書の手本の字の選定も妥当である。硬筆では国語の教科書で取り上げられている代表的な作品を手本としており、国語の授業とのスムーズな連携がとれる。これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
38・光村	<p>各学年の内容が分かりやすいように色分けされて学習内容が把握しやすく、目次が分かりやすく、3年間の学習の流れがわかる。また、全体に写真や多色のイラストが使われていて、分かりやすく見やすい。巻末の資料は豊富で充実しているが、毛筆の題材が少なく、書くときも中心線や補助線、筆順がないので、指導に工夫が必要である。これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(社会) 種目(地理)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>1時間の授業で、導入資料により生徒の興味や関心を引き出した上で、学習内容の課題が示され、終わりに学習した内容を自分のことばでまとめる言語活動が取り入れられている。図版・グラフ・地図などの資料が色調にも配慮され、大変見やすいが、巻末の写真資料に鉱産資源もあった方がよい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>学習課題の提示・展開・まとめという構成は適切であり、「地理にアプローチ」で、地図やグラフの読み方・書き方などの基礎的知識や技能の習得ができる工夫がなされているが、写真資料が小さく内容が伝わりにくい面があるとともに、色合いは落ち着いたがやや薄く、生徒が読み取りづらいつられる。点字を取り入れたり、大判の見開きを取り入れるなどの工夫が見られる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
46・帝国	<p>「見通し→本文→振り返り」という展開で1時間の学習内容が分かりやすく整理されているとともに、既習事項の確認や言語活動による理解の深化を図る工夫がなされている。写真資料など充実している。諸地域の学習では、その地域で生活している人の声を効果的に取り上げたり、地域の現在の取り組みが紹介されたりしており、生徒が地理的な事象に興味をもつことができる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
116・日文	<p>学習課題の提示・展開・まとめという構成は適切であり、言語活動・協同学習にも対応しているが、いくつかの用語の扱いに疑問がある。また、写真資料の選定やレイアウトに課題があり、内容もテーマに則していないものもあって、指導の際に追加の説明が必要になるなど扱いに配慮が必要であると思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(社会) 種目(地図)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>見開きページの両側に見出しがつけられており、生徒が調べやすい工夫がなされている。資料が豊富であり、生徒が資料を読み取る力を高め、考察を深められるよう、資料のポイントや考察の視点を示すなどの工夫が見られる。また、落ち着いた色調である。しかし、一部の地名の文字は活字が細く読みづらい。また「地図帳」として、教科書と区別しやすい仕様が望まれる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
46・帝国	<p>構成がわかりやすく、資料も豊富で、歴史的視点の資料も充実している。最新のデータが掲載されており、「資料集」としての機能も兼ね備えているとともに、生徒が実際に作業できるような学習課題を設け、読図や作図を通して表現力などを育成できる工夫がされている。色使いが明るく、地名などが読み取りやすい。鳥瞰図で立体的に表現されており地形の様子も分かりやすい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成 28 年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（社会） 種目（歴史）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>図や写真などの資料が豊富で、生徒が興味をもって学習することができる。資料の大きさや数、文章の量などのバランスもよく、とても見やすい。基本的事項の習得、資料活用の技能などの能力を身につけさせるための工夫が見られる。調べ学習をするポイントを、的確に示していて、生徒が主体的な学習をやりやすい内容になっているが、一部に内容の詰め込みすぎで見づらい箇所がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>資料が多く、生徒が興味・関心を高める工夫がされている。教科書に掲載されている資料も、本文の内容にあったものであり、生徒にとっては関連づけて学習することができる。テーマとなる資料も適当であり、その資料から読み取らせて授業を展開しやすい。ただし、生徒が主体的に学習していくための調べ方やまとめ方の具体的な手順などの紹介が少ない。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
35・清水	<p>本文、資料、補足説明などそれぞれのバランスが適当で、生徒にとって見やすい内容である。本文も歴史の流れをきちんと追って記述されているため、分かりやすい。テーマとなる資料の見方は記述されているものの、テーマが精選されていない資料もある。また、写真や資料などで不鮮明なものや大きさが適切でなく見づらいものがある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
46・帝国	<p>全体的に資料が豊富で、生徒の興味・関心を引きつける内容となっている。問題解決学習では、課題を深く追求するための手順が豊富に紹介され、生徒が主体的に学習できる内容となっている。資料の読み取りや言語能力を育てるための課題や活動が豊富に掲載されていて、技能活用能力や思考判断能力を高める工夫がされている。ただ、資料を詰め込みすぎて、やや煩雑になっている部分もある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

116・日文	<p>毎時間の授業の展開に合わせた構成がとられ、生徒が自ら考え、学んでいく工夫がされており、郷土岡山に関わる事項も多く取り上げられている。レイアウトは見やすく活用しやすいよう整えられている。写真や工夫された図版も豊富であり、色調もきれいである。基本的人権や共生社会形成に関わる本文記述が充実し、歴史を多面的・多角的にとらえられる様々な特集ページも多いため、生徒が主体的に発展的な学習に取り組みやすくなっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
225・自由	<p>日本の伝統や文化についての記述や特集記事が多く、また歴史上の人物を多く取り上げている。歴史を多面的・多角的にとらえる視点からの記述がもう少し必要であり、内容的には中学生にはやや高度な記述が見られる。また言語活動に取り組める課題も少ないので、中学生が主体的に学習に取り組むためにはもう少し工夫が必要である。また岡山の郷土に関わる事項はあまり取り上げられていない。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
227・育鵬	<p>各章の導入部分に様々な工夫があり、興味、関心をもって学習に臨めるようになってきている。特集記事も多く、章末の学習のまとめも工夫されている。近代以降の記述は為政者側からの立場が強調されているため、歴史を多面的・多角的な視点から見ることができるような指導の工夫や追加資料などが必要になる。また、岡山の郷土に関わる事項はあまり取り上げられていない。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
229・学び舎	<p>具体的な場面から時代を描き出す記述、民衆の立場に立った、読み物のようなわかりやすい記述、時代を映し出す興味を引くタイトル、あまり見かけない資料など、生徒の関心を引きやすい。しかし、時代の分量にやや偏りがあつたり、資料的なものが巻末年表にまとめられていたりしており、授業を展開していくには使いづらい構成になっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>

平成 28 年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（社会） 種目（公民）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>1時間の学習内容が確実に理解できるように、導入からまとめまで適切かつわかりやすい文章で構成されていて、教えやすく、生徒にとっても、わかりやすいものとなっている。写真、図表などの各種資料が豊富にあり、生徒が興味・関心をもって、楽しく取り組める課題が多く設けられている。資料の活用や話し合い活動をしやすい内容で、自分の考えを深める活動に適した内容が多くある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
17・教出	<p>各章の内容が、1時間の授業を意識して、導入から、課題の設定・追求と順序だてて構成されており、わかりやすい本文や工夫されたまとめとあいまって、学習の確実な定着がはかれるようになっている。生徒の日常生活や経験と関連の深い、身近な話題・内容が多く掲載されており、生徒にとってわかりやすい。また、興味や関心を引く内容が多く、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されているが、資料の配置にやや難がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
35・清水	<p>生徒の興味・関心を引く工夫や広範囲の学習内容をまとめたわかりやすい図表があり、生徒にとっては理解しやすいものとなっている。本文は比較的平易な文章でわかりやすい。また、理解を深める発展的学習内容も十分にある。ただ、1時間の学習課題は示されているが、その1時間のまとめやふりかえりにあたる設問・課題が明確に示されていない。また、写真で不鮮明なものや、小さすぎて見えにくいものもある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
46・帝国	<p>実際の社会に興味、関心をもたせる内容が多く、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。1時間の学習内容の流れがわかりやすく、生徒がその時間の終わりに具体的な課題で学習をふりかえり、まとめることができるようになっている。各部の導入やまとめもよく工夫されている。見やすい大きな写真、図表などの各種資料が豊富で内容を理解しやすい。また、資料の活用がしやすく、話し合い活動ができる課題も多く掲載されている。発展的学習も適量ある。ただ、グラフの資料の一部にわかりにくいものがある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

116・日文	<p>1時間の学習内容や各編の全体の学習内容を理解しやすい構成や工夫がなされており、学習の流れが生徒にとってわかりやすく、取り組みやすいものとなっている。写真、図表などの各種資料が豊富にあり、作業学習や話し合い活動などの学習理解を確かにする活動や、その知識を使って考える問題が多く設定されている。現代的な課題を取り上げ、生徒の社会参画への意欲を高める工夫がされている。全体的な分量は、やや多いと感じられるが、文章がわかりやすく、用語の意味や因果関係などがいていねいに説明されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
225・自由	<p>伝統的な文化を尊重し、愛国心、愛郷心を培う内容がきちんと記述されている。歴史的背景についてくわしく説明されており、個人が探求する課題や理解を深める工夫がなされている。ただ、人物に関する資料や用語の解説は詳しいが、学習内容を説明・補足するための写真、図表などの各種資料がやや少ない。また、生徒が取り組みやすい資料を活用した作業学習や表現力を高めるための話し合い活動の設問、課題が少ない。巻末の日本国憲法については、難しい語句の用語解説がないので理解しにくいと思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
227・育鵬	<p>本文は平易な文章で、丁寧に記述されていて、1時間の学習内容が導入、本文、まとめとわかりやすく学習の定着がはかれるようになっている。生徒が主体的に学習に取り組むための工夫もいろいろとされている。ただ、生徒の理解を深める発展的学習の内容や欄外の難しい語句についての補足説明がやや少ないので、理解しにくいところがある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(数学) 種目(数学)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>導入で学習の内容に関連した課題を取り上げ、書込み形式で課題に取り組む工夫がしてあり、スムーズな導入を図ることができる。基礎・基本を確実に習得させ、個に応じて力を伸ばすような問題演習に取り組めるようにしている。また、章末問題はA、Bの2段階構成になっており、評価の観点を加味した問題や、表現力を伸ばす問題、活用の問題など幅広く数学的な力を育成できるよう構成されているので、生徒の状況、授業の実態に応じて多様な取り扱いが可能である。節末の基本の問題では、振り返りのための注釈があるが、ページ数のみ書かれているので、配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
4・大日本	<p>各章の各節ごとに身近な事象を取り上げるとともに、既習事項も記述されており、生徒に興味・関心を持たせた上での学習ができる構成となっている。学習内容を深めたり、調べたりするように問題が設定されていて、学習の確認とあわせて数学的な考え方を高めるのに役立つ内容となっている。見開き2ページで1時間の構成になっていることが、内容によっては指導しづらいこともあると考えられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
11・学図	<p>各章の導入では身近な事象を数理的にとらえるような課題を投げかけ、生徒の気づきから学習内容に入れるように工夫されている。また、解法を黒板形式やノート形式で示し、表現や処理の仕方を習得させるよう配慮されている。ただし、前学年までの既習事項を確認しながら学習を進める上では事前の準備や工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>文字の大きさも良く、色づかいやレイアウトもきちんとなされている。特に各章の導入では、写真やイラストを用い、生徒の興味がわくようなものとなっている。また、各節ごとの始めには学習のねらいを示し、理解しやすいように配慮されている。基礎・基本を定着させる問題も豊富で、発展的な内容や課題学習に取り組むような内容は巻末に設定されているが、章末問題については充実しているとはいい難い。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

61・啓林館	<p>学習指導要領の内容を網羅した後、「ひろがる数学」や「MathNaviブック」に補充・発展学習に使用できる内容を織り込んであり、しっかりと学習が深められる構成になっている。また、楽しく数学が学習できるようにカラーでの網掛けをしたり、メモ用紙形式でポイントを押さえたり、太字、字体の変化等アクセントのある表示にするなどの工夫がなされている。系統だった学習の流れの構成により、効果的な指導を行いやすい。章末の基本のたしかめでは、注釈が質問形式で、ページ数も示されており、振り返りがしやすくなっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
104・数研	<p>章の始めでは、学習に関連する身近な話題を例示し、興味・関心を持たせるような導入の工夫がみられる。また、各章では、基本的な学習事項の理解が十分に深まるよう直接書込みのできる課題が設定され、更に難易度の高い問題も段階を追って設定されている。説明や解説が簡潔にまとめられ、レイアウトも工夫されていて、見やすい。ただ、章末の基本の問題では注釈がなく、その章での振り返りがしづらくなっており、指導に工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
116・日文	<p>章の導入では実生活に結びついた題材を多く使い、対話形式で章の学習内容を考えさせている。基礎・基本を重視した例題や問題が多く取り扱われている。巻末の総合問題では、基本的な問題から数学的な考え方を要する問題まで幅広く取り扱ってあるので、個に応じた活用ができる。また、「生活への利用」をかかげ、数学と生活の関わりについて学習できるようにしてある。ただし、ほぼ見開き2ページで1時間の構成になっていることが、内容によっては指導しづらいこともあると考えられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科(理科) 種目(理科)

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>各章の最初と最後にある「before」「after」で、学習前後の成長が実感できるよう配慮がされている。また、生徒の興味・関心を高め、学習意欲を喚起するように工夫がされている。随所にスモールステップで学力向上が図れ、科学的な思考力・表現力が習得できるように工夫がされている。また授業だけでなく、家庭学習でも活用しやすい構成になっている。資料を多く掲載することで少し説明が簡略化されているので、指導に工夫を要するものと思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
4・大日本	<p>生徒が目的意識をもって主体的に自然の事物・現象に働きかけることができる内容である。また、楽しく理科の学習ができる写真などの教材も掲載されている。基礎的・基本的内容が充実しているため、生徒の発達段階、興味・関心、学力の差に対して対応できるようになっている。実験・観察の取り扱いも事故防止・環境・内容の観点から考えても適切である。一方で、全体的に字が若干細いため、1ページに対しての記述が多く感じられ、圧迫感がある。また、観察・実験のレイアウトも、変則的で、読みにくく感じられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
11・学図	<p>生徒の興味を高めるため、より新しく身近な資料・写真などが豊富に用意されている。計算のしかたを資料のページで解説するなど、計算が苦手な生徒に対する配慮がなされている。また、表現活動、協同学習が進むような発問が随所に取り入れられているが、教科書通りに授業が進められない配列であったり、原子のつながりの説明が不十分で使いにくい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
17・教出	<p>單元ごとに重要用語の整理や確認問題等のまとめがあり、それに関連するページ数が書かれていることで自主学習で活用しやすい工夫がされている。科学的な見方や考え方、表現力を確実に身につけられるよう、計算問題も含めて、基礎・基本の定着を意識して編集されている。教科書の配列は、前半が1分野の内容、後半に2分野の内容になっているため、早期に基礎的な技能を習得できるが、教科書通りに授業を進めることが難しいため、使用しにくい。全体的に文字の大きさが小さく、重要語句が見づらい印象をうける。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
61・啓林館	<p>レイアウト・デザイン、文字色などにユニバーサルデザインが多く取り入れられていて、落ち着いた色彩で、本文の内容がつかみやすくなっている。また、観察・実験の結果と考察に対応した目的が明示され、実験方法を段階的に示すなど、主体的に学習できるよう随所に工夫がみられる。別冊のマイノートも思考力・表現力の向上や基礎・基本の定着につながるよう工夫されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（音楽） 種目（音楽（一般））

発行者の番号・名称	総 評
17・教出	<p>カラーユニバーサルデザインを取り入れた紙面構成になっており、楽譜や写真などの補助資料も豊富であるため、それぞれの分野・単元で達成目標に応じた教材選択がなされている。また、各教材が、様々な要素とリンクするように綿密に計画されている。教材により、資料の多さが煩雑なイメージを与えているため、使用時に工夫が必要なものもある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
27・教芸	<p>全体的な教材のバランスや構成に優れ、基礎的な内容から発展的な内容まで盛り込んだ学習活動を実践しやすくなっている。創作活動における「書き込み式ワークシート」の採用や、歌唱方法の図式などのユニバーサルデザイン化も進んでおり、全体的に理解しやすく、すっきりとした見やすい紙面構成となっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（音楽） 種目（音楽（器楽））

発行者の番号・名称	総 評
17・教出	<p>巻頭にプロ奏者の経歴・写真・メッセージなどが掲載されており、生徒の興味関心を引く導入になっている。また、各楽器の基礎的な奏法を身につける内容に重点が置かれており、必要な情報が細やかに掲載されているなど、初心者である生徒にとって、親しみやすい構成になっている。しかし、単元によっては情報量が多すぎて煩雑な面もあり、指導の際、内容を精選する等の工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
27・教芸	<p>全体的にレイアウトがすっきりしており、どのページも見やすく構成されている。選択されている楽曲も適切な難易度のもので、発展的な内容に使用する楽曲も用意されている。また、柔軟な発想に対応できる教材も含まれており、より主体的な活動を実践することが可能になっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成 28 年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（美術） 種目（美術）

発行者の番号・名称	総 評
9・開隆堂	<p>作家の言葉をはじめ、生徒の制作活動や生活場面の写真も多数掲載されており、身近に感じ、生活に根ざした美術という印象を受ける。また、基本的な表現から、専門的な分野や伝統工芸に至るまで、資料も豊富であり、多様なニーズに応えられるように構成されている。折り込みを開かないと目次が見えないため、題材等を探すのに扱いにくい等、ユニバーサルデザインの視点に立ったレイアウトになっていないところがある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
38・光村	<p>鑑賞の資料としては、迫力ある画面もあり、眺めるだけでも面白い。所々に詩を付けることにより、作者が作品に込めた思いにまで想像をふくらませることができる。また、表現の活動を行っていく上で、制作の手順が詳しく掲載されている。しかし、掲載資料が多いため、かえって一つ一つの資料が小さくなっている。加えて、説明の文章が詳しすぎるため、各ページが見つらくなっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
116・日文	<p>教科書のユニバーサルデザイン化が意識されており、見出しのフォントや色、線の種類、レイアウトなど、どの生徒にも見やすくわかりやすいものになるように配慮がなされている。また、各学年に観音開きのページを設けることで美術の作品を迫力ある大画面で鑑賞できるようになっているなど、工夫がなされている。巻末の「学習に役立つ資料」も充実しており、全体的に題材の選定や構成がバランスがよいと感じられる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（保健体育） 種目（保健体育）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>「今日の学習」「やってみよう」「本文・資料」「考えてみよう」「生かそう」の順で内容が掲載され、学習の流れがわかりやすい。各章末に「確認の問題」「学習のまとめ」が設けられ、教科書に直接書き込めるスペースがあり学習の確認もしやすくなっている。「章末資料」に著名人や各分野で活躍されている人のメッセージがあり、授業の導入やまとめで活用できる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
4・大日本	<p>各ページが「今日の学習課題」「考えよう」「本文・資料」「学習を生かして」の順で掲載されており、学習の流れがわかりやすい。また、各章の最後のページに、「重要な言葉」と「学習の要点」が示され、学習のまとめもしやすくなっている。教科書全体に対して体育編の割合がやや多いので、指導の際に配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
50・大修館	<p>基本的に見開き2ページが1単位時間となっており、グラフの強調や、イラストの立体感の使用等により、生徒の視覚に訴えるページ構成となっている。全体的に簡潔すぎる感はあるが、その中に必要な事項が文章や図説で端的に記載されている。口絵のページ表示が、総ページ数に含まれず使用しづらい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
224・学研	<p>文章だけでなく、グラフやイラストなどを使い、見やすくまとめである。また、大切なポイントをわかりやすく、キーワードとし、生徒に知って欲しい内容を目立つようにまとめ、学習しやすい構成となっている。今日の課題である性に関する部分や中学生の食生活、健康問題など多くの事に考える場面があり、1単位時間ごとに生徒が興味をもって取り組めるようになっている。写真や資料が生徒の興味をより引くものとなっていた方が扱いやすいと思われる。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（技術・家庭） 種目（技術）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>各項冒頭には「目標」があり、学習の流れや説明を本文とは別に設けているので、見通しをもちやすい構成である。項の最後には「まとめよう」として授業の振り返りができるような工夫もある。基礎的・基本的な知識に関する学習をするページは「基本技能」ページとして、実習と分けてあり、見やすい。実習例は多数紹介されているが、これも作業工程を見開き2ページに収めるなど工夫されている。発展・応用部分や環境、防災、伝統・文化などの項目も充実しており、発展的な学習もしやすい。充実した内容をマークを使って見やすくすることで、誰にとってもわかりやすい教科書に仕上がっている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
6・教図	<p>実践的・体験的な活動に重点を置いた配列になっており、実習を行いながら基礎・基本を学ぶ構成になっている。限られた時間の中、実験や実習を通して知識の定着を図る手法には一定の評価ができるが、ともするとどちらとも中途半端になる可能性があり、特に知識の定着の面で不安を感じる。しかし、誌面は大きめの写真を使うとともに文章を簡潔にする工夫が施され、非常に見やすいところは評価できる。使われているマークはシンプルで見やすいが、生徒が主体的に活動するためには種類が少ない。文章中にある図の参照記号などは文の上に配置されているため、見にくく感じられる。発展的な内容については分量が少ないため、指導の際に配慮が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
9・開隆堂	<p>各項の冒頭には「学習の目標」があり、節目の「振り返り」や章末の「まとめ」など、基礎的・基本的な知識や技術の定着を図りやすい教科書である。参考・応用部分・伝統文化などの項目も充実しており、発展的な学習もしやすい。1ページもしくは見開きに内容をまとめるなどの構成に工夫があり、図表・イラスト・写真などをうまく使い分けて配置もしている。ただ、サイズに対して1ページの情報量が多いため、写真や図表によっては小さくせざるを得ず、見づらい部分がある。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（技術・家庭） 種目（家庭）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>各節毎に目標と学習の終わりにできる活動例が示されており、学習のまとめをしやすい。基礎技能のページが丁寧で、左利きへの配慮もあるが、調理実習例の食材や食器の選択が一般的でないので実践につながりにくい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
6・教図	<p>各節の冒頭に「学習の目標」が示されており、見通しを持って学習内容にとり組むことができる。また、「キーワードチェック」の欄もあり、理解度を確認しやすい。図表や文章のレイアウトの固定、学習に必要な情報・資料の精選など、中学生が理解しやすい工夫が多い。各章の爪見出しの工夫により、自主的に学習する際にも使いやすい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>
9・開隆堂	<p>小課題毎に「学習の目標」とそれに呼応した「振り返り」が設定されているため、学ぶ内容が明確にわかり、自己評価へつなげやすい。カラーユニバーサルデザインを取り入れているため見やすいが、1ページの情報量が多いため、指導内容に注目させる場合には提示の仕方に工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>

平成28年度使用中学校教科用図書
選定委員会報告書

教科（外国語） 種目（英語）

発行者の番号・名称	総 評
2・東書	<p>4技能がバランスよく配列され、様々な活動ができるようになっているが、Starting outからRead and Think ①、②、またChallengeのコーナーまで全体的に読む量が多い。福祉に関する題材や、アジアやアフリカなど、英語圏以外の国についての記述もあり、興味深い題材を扱っている。小中の円滑な接続ができるような工夫がたくさん取入れられており、入門期に適している。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
9 開隆堂	<p>題材が日本から始まって広く世界に目を向けさせるように構成され、国際理解を深め、国際協調の精神を養い、最後には、日本のことを英語で伝えたり説明できたりする力を養うよう工夫されている。My ProjectやPOWER-UPでは通常のレッスンと異なり「聞く」「書く」「話す」活動に焦点を当てられ多様な学習ができるが、「読む」活動については、内容を把握するための指導の工夫が必要である。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
11・学図	<p>1年生の最初の部分で、一般動詞を学習することで、小学校の外国語活動で培われたコミュニケーション活動を、上手く利用しスムーズな接続が行える。また、比較的長い英文を読み、Readingの技能を高めることができる。さらに、生徒が興味をもつような資料や題材が多く載っており、意欲的に学習できる工夫がなされている。ただ読む分量が多いため、読む力は付くが、他の技能を伸ばす力が不十分になることも考えられる。また、新出単語の配列に工夫が欲しい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのに適している。</p>
15・三省堂	<p>生徒が英語を使用する機会が多く設定されている。とくにUSEの中で学習したものを活用できるので生徒に確実に知識・技能の定着を図ることができる。また、より自然な会話にするためのヒントも記載されているので英語での会話に興味・関心を持たせやすくなっている。全体的にReviewやFor-self study, can-do リストなどの生徒が自発的に学習できるページが多く用意されている。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用するのにふさわしい。</p>

<p>17・教出</p>	<p>1セクション見開き構成の中で4技能が総合的に学習できるよう工夫されているが「話す」や「書く」の活動では語彙の参考例が少なく部分的に単語を入れ替えるだけの練習になる可能性があり、会話の広がりが少ない。生徒にとって深まりにくい。基本文のレイアウトのインパクトが弱く、生徒が興味を持てるよう配色などに工夫が必要と感じられる。さらにReading lessonでは英文の量としては十分であるが1ページ内に詰めすぎており、レイアウトに工夫がほしい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>
<p>38・光村</p>	<p>各課の各パートごとで、4技能が統合的に学習できるよう工夫されている。新しい活動として、他教科との横断的な学習活動が設けられているが、生徒にとってはやや目標が高いと思われるものもある。また、本文と欄外の区別がはっきりした方が見やすいので、イラストや図表のまとまりに工夫がほしい。</p> <p>これらのことから、採択地区において使用できるものである。</p>